

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課
 担当名: 産業教育・キャリア教育担当
 内線: 6772 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P15	県立高校キャリア教育地域・産業界連携推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0501 確かな学力と自立する力の育成		SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-4
1 事業の概要 一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて、必要な基盤となる能力や態度を育てることとした就職指導が必要である。社会の中で企業等の学校外での人との繋がりや社会体験を通して、自身の進路を主体的に選択する力を育成する。さらに、自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を促すためのキャリア教育を充実させる。 就職支援アドバイザー配置費 就職支援アドバイザーの配置数の見込みが下回ったことによる減額 △522千円			5 事業説明 (1) 事業内容 就職支援アドバイザー配置費 就職支援アドバイザー配置費用 6,740千円 (2) 事業計画 高校生一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育をより一層推進する。このために、様々な企業等外部機関による教育力を積極的に活用する。 (3) 事業成果 高校生が主体的に自身の進路を選択するために必要な力を学校外部との触れ合いを通して培い、加えて豊かな人間性や社会性を備えた将来にわたって社会的・職業的に自立する力を育成することができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 各事業において、外部人材の適切な活用が図られている。他団体との連携を強めながら次の事業を実施していく。 キャリア教育連携推進事業（ゼロ予算事業） ア キャリア教育プログラムの実施 イ 起業家教育プログラムの実施 (5) 補正予算の概要 就職支援アドバイザーの配置数の見込みが下回ったことによる減額						
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3)									
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用) (区分)高等学校費(細目)教職員経費 (細節)教職員経費 (積算内容)補習等のための指導員等派遣事業									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.4人=13,300千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	使用料・手数料						
決定額	△522	△522					0	6,740	
現計額	7,262	1,436	14,936				△9,110		

事業内訳書

事業名	県立高校キャリア教育地域・産業界連携推進事業		
単位事業名	就職支援アドバイザー配置費	予算額	△ 522千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△522	—	教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3
合計	△522	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△522	—	就職支援アドバイザーの配置数の見込みが下回ったことによる減
合計	△522	—	